

訪れた現場は五泉市菅の沢。この日は、間伐が行われていた。倒す角度を考えてチェーンソーの刃を当てる、森林技術員の雪洋平さん



# 林業部創設で木材産業を活性化 素材生産からの家づくりを実現

株式会社坂詰製材所は昭和38年、小さな製材所からスタートし、今では製材、木材人工乾燥、プレカット加工、パネル加工、木工加工をはじめ、建築施工、一級建築士事務所、不動産まで。家を建てるための工程を一貫して自社で行うスタイルが住宅業界・製材業界からも注目を集める。平成29年に結んだ日本アジアグループとの業務提携をきっかけに、平成30年1月から林業部を創設した。

「プレカット機材と乾燥機導入で自社で全部まかなえる自信が、つきました」と代表取締役会長の坂詰一年さん。製材・プレカットメーカーとして年間800〜1000棟分のプレカット材を出荷する県内トップクラスの製材工場では、越後杉をはじめとする新潟の地域材の品質向上を図るため、木材乾燥士、JASの品質検査、格付責任者の資格取得・育成を進めている。

林業部は現在、まだ3名と小規模だが自社で伐採・厳選した良材を自社購入して素材生産から家づくりを実現できる。木に精通する会社としての強みを活かして新潟県内の森林事業の活性化と木材関連バリューチェーンの構築を目指す。



①フォワーダで伐倒された材を集積していく、森林技術員の本多暁さん ②左から林業部の樋口哲也さん、雪洋平さん、本多暁さん ③森林組合で働いていた経験を持つ、本多暁さん。「ここではプレカット加工の仕事を担当していましたが、会社が林業部を作ってくれてまた林業の仕事ができてうれしいです」



緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌  
Niigata Forestry Magazine

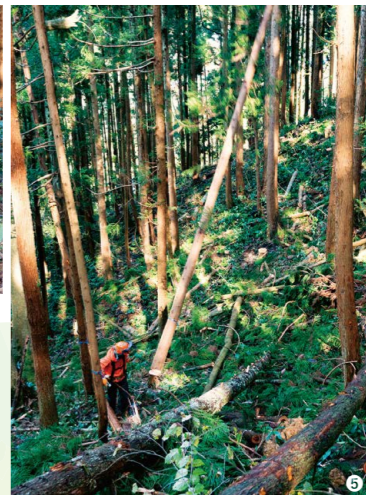
File 02

阿賀野市

## 株式会社坂詰製材所



④P13から続く、雪洋平さんの伐倒作業。受け口の位置や角度を考えてチェーンソーで切り込みを入れる  
⑤⑥傾斜のある現場なので足場を安定させながら慎重に作業を行う



**やりがいを感じる仕事です**



**雪 洋平**さん  
Yuki Yohei  
年齢:43歳 林業経験:7ヶ月

体を使う仕事が好きなので、林業部が創設されたときに興味を持ちました。チェーンソーを初めて使ったときは、その重さにも、音にも振動にも驚きました。少しずつ作業に慣れてきたら木を伐ることが楽しくなってきました。実際、体力的にも技術的にもまだまだ大変ですが、この仕事にやりがいを感じています。安全で早い伐倒を目指しています。重機などもこれから勉強していきたいと思っています。



**やっぱり林業の仕事が好きです**



**本多 暁**さん  
Honda Akatsuki  
年齢:45歳 林業経験:10年

林業の経験があったので、林業部ができたことでプレカット加工からこちらにきました。久しぶりに木を伐ったり、重機に乗る作業に「やっぱり自分は林業の仕事が好きだ」と実感しています。自分なりに効率を考えたやり方で作業を進められるのが林業の魅力です。今後は後輩の指導にも力を入れていきたいです。ぜひ、やる気のある若い人たちに入ってきて欲しい。一緒に林業をやっていきましょう。



緑の担い手

大自然の中で、プロ意識を持って働く人たち



①素材を製材機に通して角材の状態に。製材工場では1日で150~200本の構造材を生産している ②加工した材は乾燥機で10日ほどかけて養生を行う。乾燥後の材は縮みや曲がりが出るため、もう一度仕上げ製材を行い、割れの少ない丈夫な材に仕上げる ③仕上げ製材が終わった材は、ざらざらする表面を滑らかに加工した後で、1本1本強度を試験する。左奥の青い機械が表面を滑らかに加工するプレーナー加工機(カンナ掛けと同様の仕事をする機械)で、右側の赤い機械が強度試験をする機械 ④大工の熟練の技を要していた複雑な加工も、プレカットなら設計図面にしたがって短時間で加工できる ⑤製材品のストック倉庫

事業体Data



株式会社坂詰製材所

住所/阿賀野市保田3858 電話/0250-68-2250  
設立/昭和53年 資本金/5,000万円  
従業員数/77人(林業部3人) 勤務時間/8:00~17:00  
主な勤務地/阿賀野市周辺 主な従事業務内容/製材業、木材加工、プレカット、間伐、森林整備

事業主コメント

株式会社坂詰製材所 代表取締役 会長 坂詰一年さん

父の代から材を扱う仕事をしてきて50年以上になります。新潟県が誇る産業・林業にも協力したいという思いで昨年から林業部に手を広げました。こちらの地区では林業の後継者も少なくなってきているので、自分たちが林業業界に参入することで地元の林業が盛り上がることを期待しています。まだ始まったばかりですが地元の山を整備・育林しながら持続可能な森林を守ってまいります。

